

# 情報知識学会 第 18 回 (2010 年度) 年次大会 (研究報告会および総会)

実行委員長 梶川裕矢 (東京大学)  
 委員 江草由佳 (国立教育政策研究所)  
 委員 高久雅生 (物質・材料研究機構)  
 委員 森純一郎 (東京大学)

本年の年次大会は、東京大学本郷キャンパスにおいて開催します。なお、事前の参加申込は不要です。直接会場にお越しください。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時：2010 年 5 月 15 日 (土) , 5 月 16 日 (日)
2. 会場：東京大学 本郷キャンパス工学部 2 号館 (東京都文京区本郷 7-3-1)  
[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_03-j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_03-j.html)
3. 参加費：無料
4. 資料代：会員無料，一般非会員 3,000 円，学生非会員 1,000 円
5. 懇談会参加費：一般 4,000 円，学生 1,000 円

## プログラム (1 日目)

時間	A 会場 (1 階 212 号室)	B 会場 (1 階 211 号室)
10:00	(受付開始)	
	A-1「評価と選択」	B-1「情報知識と人間・社会」
10:30 ~ 11:00	オンライン書評と従来の書評との違いの分析 原田隆史 (慶應義塾大学文学部), 吉村紗和子 (イー・モバイル株式会社)	環境・社会・経済のトリレンマ緩解論 沢恒雄 (遊工学技術士機構)
11:00 ~ 11:30	Q&A サイトにおけるベストアンサー推定の分析とその機械学習への応用 石川大介 (国立情報学研究所), 栗山和子 (白百合女子大学), 酒井哲也 (Microsoft Research Asia), 関洋平 (豊橋技術科学大学), 神門典子 (国立情報学研究所)	社会変革の一般的構造 安平哲太郎 (産業技術総合研究所)
11:30 ~ 12:00	Internet Archive の Wayback Machine を使ったホームページの分析 時実象一, 杉浦友哉 (愛知大学)	人間の積極的に生きる能力を高めるために 福永征夫 (アブダクション研究会)
12:00 ~ 13:00	お昼休み	
	C 会場 (1 階 213 号室)	
13:00 ~ 17:40	<p>記念シンポジウム「科学技術コモンズと情報知識学の挑戦」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 開会挨拶「科学技術コモンズの構築に向けて」 岩田修一教授 (東京大学)</li> <li>● 基調講演 「科学技術コモンズと情報知識学への期待」 長尾真館長 (国立国会図書館) 「科学技術コモンズとオープンアクセス」 時実象一教授 (愛知大学)</li> <li>● 招待講演 「ライフサイエンスにおける統合データベースの構築と課題」 高木利久センター長 (ライフサイエンス統合データベースセンター) 「材料科学におけるデータベース共通プラットフォームの開発と課題」 芦野俊宏教授 (東洋大学) 「コモンズ構築と利用のための知識表現」 Steven Kraines 准教授 (東京大学)</li> <li>● 特別講演 「コモンズに関わる法的課題」 野口祐子氏 (クリエイティブ・コモンズ・ジャパン常務理事)</li> <li>● パネル討論 モデレーター：橋本正洋氏 (特許庁)</li> <li>● 閉会挨拶 根岸正光会長</li> </ul>	
18:00 ~ 20:00	懇談会 (会場: 2F 展示室)	

## プログラム（2日目）

時間	A 会場（1 階 212 号室）	B 会場（1 階 211 号室）
9:30	（受付開始）	
	A-2「人文情報知識学」	B-2「計量書誌」
10:00～10:30	文芸批評の計量解析による批評行為の背景的特徴の抽出 村井源, 往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	業績評価に向けた正規化インパクト・ファクター, “IDV: Impact Deviation Value”(インパクト・ファクター偏差値)の提案 根岸正光（国立情報学研究所）
10:30～11:00	星新一ショートショート文学の物語パターン抽出 佐藤知恵, 村井源, 往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	学術の国際化による日本の産学共著関係の変化 孫媛, 根岸正光（国立情報学研究所）
11:00～11:30	音楽評論論文にみる作曲家の感性的特徴 河瀬彰宏, 村井源, 往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	キーワード分析による環境関連研究の動向調査 西澤正己, 孫媛（国立情報学研究所）
11:30～12:00	計量分析による村上春樹文学の語彙構成と歴史的変遷 工藤彰, 村井源, 往住彰文（東京工業大学大学院社会理工学研究科）	
12:00～12:40	総会	
12:40～13:40	お昼休み	
13:40～14:20	論文賞表彰式 + 記念講演	
14:20～14:30	休憩	
	A-3「情報・知識と構造化（1）」	B-3「データベース（1）」
14:30～15:00	資源供給情報を利用した耐熱材料の選択指針 芳須弘, 藤田充苗, 原田幸明（物質・材料研究機構）	著者名典拠情報を拡充するための共同編集プラットフォーム 川島隆徳（東京工業大学大学院社会理工学研究科）, 研谷紀夫（東京大学大学院情報学環）
15:00～15:30	学術俯瞰、特許俯瞰による商業化可能な技術要素の早期発見 柴田尚樹, 梶川裕矢, 坂田一郎（東京大学大学院工学系研究科）	聖教書誌情報全文検索システムのスタンドアロン化の試み 渡上將治, 村川猛彦（和歌山大学システム工学部）, 宇都宮啓吾（大阪大谷大学文学部）, 中川優（和歌山大学システム工学部）
15:30～16:00	次世代電池における国際的共同研究の構造 佐々木一, 梶川裕矢, 坂田一郎（東京大学大学院工学系研究科）	EUC/EUD を前提とした文学研究システムのモデル化に関する考察 富澤浩樹（埼玉大学大学院文化科学研究科）
16:00～16:15	休憩	
	A-4「情報・知識と構造化（2）」	B-4「データベース（2）」
16:15～16:45	カリキュラムの特徴抽出と時間割の要約生成 堀幸雄, 中山堯, 今井慈郎（香川大学）	MLA の記述規則に関する比較研究 鈴木良徳, 八重樫純樹（静岡大学情報学部）
16:45～17:15	社会的ニーズを踏まえた法律情報に対する知識構造マップの開発 川島啓, 大竹裕之, Adam Lobel, 山田建智（財団法人未来工学研究所）	祭りデータベースモデルの研究調査 山野遼溪（筑波大学大学院図書館情報メディア研究科）, 八重樫純樹（静岡大学情報学部）

プログラムは都合により、変更される場合があります。学会サイト上に掲載される最新のプログラムをご参照ください。

最終更新: 2010 年 4 月 14 日